

お年寄りに

税金の優遇措置

九月十五日は敬老の日です。ところで、高齢人口の増加や核家族化などによる老人問題は、国民の重要な関心事の一つとなつていますが、国では老齢年金の引上げや、寝たきり老人に対する扶助老人ホームの拡充など、いろいろの施策を行つています。

そして、税金の面においても、お年寄りは社会的、経済的に弱い立場にある場合が多いことを配慮して、お年寄りに対していくつかの優遇措置がとられています。

そこで、お年寄りに有利な所得税の特典について説明してみます。

お年寄りが受けられる特典

年齢が六十五歳以上で、所得金額が二千万円以下のお年寄り本人には、次の二つの特典があります。

【老年者控除】

所得税の計算は、各種の所得金額の合計額から、社会保険料控除、扶養控除、基礎控除などの所得控除を差し引き、その残りの額に税率をかけて行いますが、お年寄りの場合には、その所得控除の一つとして老年者控除があり、二十万円を所得金額から控除することができます。

【老年者年金特別控除】

国民年金や厚生年金などの公的年金や恩給は、給与所得として課税の対象となります。しかし、お年寄りが受ける公的年金や恩給は長年の勤労の対価、老後の生活の保障という点で、一般の人が受ける給料などと性質が異なります。このような点を考慮して、お年寄りが受ける公的年金や恩給については、その年中の収入金額から、給与所得控除を差し引く前に、七十八万円を控除することができます。従つて、お年寄りが受けるその年の収入が公的年金だけであれば、先に述べた老年者年金特別控除七十八万円のほか、給与所得控除として五十万円、老年者控除として二十万円、基礎控除として二十万円の控除が受けられますので、最低百七十四万円までは所得税がかからないということになります。

かからないということになります。

お年寄りを扶養している人が受けられる特典

親族を扶養している人は、その親族が通常の扶養親族である場合は扶養控除として一人当り二十六万円を所得金額から控除することができますが、その親族が老人扶養親族である場合には、お年寄りを扶養しているという点を考慮して、二十六万円の控除に代え、老人扶養親族一人当り三十二万円を所得金額から控除することができます。

老人扶養親族とは、(一)生計を同じくする親族や都道府県知事から養護の委託を受けた老人であり、(二)年齢が七十歳以上で、しかも障害者でないこと、(三)所得が全くない人が、あつても(四)自分の勤労による所得である給与所得等であるときは二十万円以下、(五)その他の所得である時は十万円以下、(六)給与所得等とその他の所得の両方である時は、給与所得の金額の二分の一とその他の所得の金額が十万円以下の人であること、となつています。

なお、詳しいことを知りになりたい場合は、電(3)215までお尋ね下さい。

南国税務署

郵便 お年寄りに便りを

九月十五日は「敬老の日」です。今年もお年寄りに、敬老の便りを出しましょう。

年をいたご両親へ、あるいはお孫さんからおじいさん、おばあさんへの心のこもった便りは敬老の日の何よりの贈り物です。

また、話し相手の少ない一人暮らしのお年寄りなどには、一通の便りが大変喜ばれます。お知り合いの一人暮らしのお年寄りなどにも便りを出しましょう。

南国郵便局

募集 〈テーマ〉くらしを見直す

国民生活センターでは、「くらしを見直す」と題した懸賞文を募集しています。

わが国の国民生活は経済規模の急速な拡大を背景に、物質的豊かさを築いてきました。しかしながら反面、大量生産・大量消費の下に、限りある資源を多く消費し、環境の悪化をまねきました。

資源・環境の制約下において、物質的繁栄のみでなく真に豊かな生活をとりもどすため、あなた自身の生活を見直し、自ら考え、自主的な努力で、人間的生活をどう営むか、またどのような実践されてきたかを具体的に書き下下さい。

▼入選・特選 一編五万円
入選 三編三万円
佳作 若干編記念品

▼発表・昭和五十二年二月上旬頃(応募者全員に通知)

▼締切・昭和五十一年十月十五日(当日消印有効)

▼あて先・(〒)108 東京都港区高輪三十三三三 国民生活センター 懸賞文募集係

▼原稿・①四百字詰原稿用紙十枚程度②原稿は必ずしも末尾に氏名、住所、職業、年齢、連絡電話番号を明記のこと③未発表のものに限る④原稿はお返ししません。

▼発行・昭和五十一年十月十五日(当日消印有効)

注意 台風シーズンをむかえての

稲わらの処理について

行政相談週間 社会福祉センター

本年度の行政相談週間は、十月十七日から二十三日までの一週間と決まりました。

これは、高知行政監察局と行政相談委員連絡協議会が、国の行なっている仕事や、県市の仕事で、苦情や相談、意見、疑問を持つている人のために、この行政相談を行なっているものです。

行政に対する不満や意見、要望を聞くため下記により行政相談週間を実施いたしますので、お気軽にご利用下さい。

●相談週間・十月十七日(日)より二十三日(土)まで

●場所・社会福祉センター

●行政相談委員・山崎喜一(下末松) 山崎豊彦(東崎)



なお、毎月二十日(午前十時から午後三時まで)は、定例相談日となっております。

早稲の収穫も終り、中稲の収穫の時期となりましたが、すでに収穫をすませた早稲には、コンバイン等で処理された稲わらがバラまき状態になつています。

昨年の台風時には、県西部でこのような稲わらが浮遊移動し、排水路をせき止め、大きな災害を招いた前例もあります。水田面積の多い本市においては、当然この問題に早急に対処する必要がありますが、とりあえず次の事項について農家のご協力を得て、改善措置を進めて行きたいと思っております。

南国市営農業改善会



秋の狂犬病の 予防注射と登録を

狂犬病予防法により狂犬病の予防注射を年2回(4月・10月)と登録を毎年1回しなければなりません。もしも狂犬病の予防注射または登録をしなかったものは、3万円以下の罰金に処せられることがあります。

下記日程により、秋の予防注射と昭和51年度の犬の登録受付を行ないますので、必ずもよりの場所に犬をつれて時間内においでください。また、前回の狂犬病予防注射済証を必ず持参してください。

料金は、定期登録料 300円、予防注射料 590円、獣医の巡回による予防注射(注射のみ) 1390円、獣医宅で予防注射を受けた場合(注射のみ) 1090円。

★★ 実 施 日 程 ★★		
月日	実 施 ケ 所	時 間
10月1日 (金)	西山公民館	午前 9.00～10.00
	長岡東部	〃 10.20～11.20
	栄町	午後 1.30～ 2.00
	中央福祉館	〃 2.10～ 2.30
10月4日 (月)	明見保育所	午前 9.30～10.00
	竹中公民館	〃 10.30～11.30
	南国市立体育館	午後 1.30～ 2.30
10月5日 (火)	物部農協支所	午前 9.30～10.00
	日章公民館	〃 10.30～11.30
	岩村	午後 1.30～ 2.30
10月6日 (水)	久枝公民館	午前 9.50～10.10
	前浜農協前	〃 10.30～11.30
	野田小学校	午後 1.30～ 2.30
10月7日 (木)	三和地区公民館	午前 9.30～10.00
	浜改田中田公民館	〃 10.20～11.20
	十市支所	午後 1.30～ 2.30
10月8日 (金)	岡豊定林寺公民館	午前 9.30～10.00
	岡豊支所	〃 10.20～11.20
	稲生地区公民館	午後 1.30～ 2.30
10月12日 (火)	奈路公民館	午前 9.30～ 9.50
	瓶岩農協前	〃 10.00～10.20
	領石支所	〃 10.50～11.20
	黒滝公民館	午後 2.00～ 2.20
10月13日 (水)	白木谷農協前	午前 9.00～ 9.20
	上八京窪田宅前	〃 9.30～ 9.40
	国府農協前	〃 10.00～10.50
	久礼田地区公民館	〃 11.00～11.50
	南国中央青果市場 (ショッピングセンター南側)	午後 1.30～ 2.00

10月の不要犬の買上げは、
13日の水曜日です。